

この人に懸ける

わが家のホース

このコーナーでは、毎月あみか21で行っている7カ月児のあかちゃん相談に参加したお子さんを紹介しています。



りょうや ちゃん
拜原 諒也 ちゃん
お父さん：稔さん
お母さん：めぐみさん
住まい：港町



こうた ちゃん
米内山 滉太 ちゃん
お父さん：紘輝さん
お母さん：真弓さん
住まい：宮園



いとは ちゃん
鈴木 絃巴 ちゃん
お父さん：崇伸さん
お母さん：望さん
住まい：白浜



ふうた ちゃん
渡辺 楓大 ちゃん
お父さん：健太郎さん
お母さん：由花さん
住まい：瀧月



せおん ちゃん
石黒 世鳳 ちゃん
お父さん：健太さん
お母さん：美梨沙さん
住まい：白浜



さくら ちゃん
高橋 桜 ちゃん
お父さん：一史さん
お母さん：美穂さん
住まい：奔渡

わが街の健康応援団

認知症の人と上手に関わるには…

●問い合わせ／地域包括支援センター ☎53-3333

大切なことは、『認知症の人』という先入観や偏見をもたず、ひとりの人として普通に接することです。
また、介護する家族は無理をしがちですので、家族自身も心身をいたわり、自分らしく日々を暮らしましょう。
町では、『認知症サポーター養成講座』『認知症家族介護者のつどい』を開催していますので、ぜひ、ご利用ください。

【認知症の人と関わるポイント】

- ①自尊心を傷つけない
- ②おだやかな表情で本人の視野に入り、目を見て、わかりやすくゆっくり話す
- ③ありえないような話でも否定や訂正をしない
- ④何かをするときは、言葉をかけながら行う
- ⑤言葉がすぐに出てこないのを数呼吸待つ気持ちで聞く

認知症は、脳の障害によって認知機能（大脳の働き）が低下し、日常生活に支障をきたすさまざまな症状（もの忘れ、判断・理解力の低下、それまでできていた仕事や作業ができなくなった、怒りっぽくなるなど）が起きます。
しかし、失った能力以外は今までどおり存在し、喜びや悲しみなどの感情や大人としてのプライドもあります。
認知症の人を理解して上手に関わることを心掛けると、本人の症状も安定し、安心して生活を続けることができます。